

○越谷市では、「**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**」として、内水氾濫に対応するための排水ポンプ施設の整備、排水路の整備、雨水貯留施設の整備等を行います。「**被害対象を減少させるための対策**」として、特定都市河川浸水被害対策法に係る検討・調整を実施します。また、「**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**」として、水災害リスク情報の充実、避難体制等の強化、早期復旧・復興の体制強化に努めます。



●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

対策内容	対象地区	主体	進捗率				
			20%	40%	60%	80%	100%
①排水ポンプ施設の整備	①-1 左敷田ポンプ場	市				80%	
	①-2 廣橋排水機場	市				100%	
	①-3 新方地区、増林地区、出羽地区等	市				70%	
②排水路の整備	②-1 新方川第17号雨水幹線支線	市				90%	
	②-2 平新川	市	20%				
③雨水貯留施設の整備・検討	③-1 平新川調整池	市				100%	
	③-2 せんげん台駅東口	市	10%				
④雨水管理総合計画の策定	④-1 市内全地区	市				70%	
新規調整池検討（県と連携）	新方川	市				100%	



※ 国による「河川整備【中川】、排水能力の強化【八潮排水機場】」、県による「河道掘削・樹木伐採【新方川、元荒川】、橋梁架換・樋門改築・堤防嵩上・堤防整備・河道掘削【新方川、元荒川、大落古利根川】、校庭貯留施設整備、合流点処理検討【新方川】、新規調整池検討【市と連携】【新方川】」の進捗状況は別紙のとおり

●被害対象を減少させるための対策

- 令和6年度は、流域水害対策計画の策定に向けた調整を行い、令和7年3月に計画が策定されました。
- 今後は、貯留機能保全区域の設定に向けて関係機関と協議します。

流域水害対策計画の策定

令和7年3月策定

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 令和6年度は、市内全域で、「まるごとまちごとハザードマップの整備（増設）」を行いました。

令和6年度 設置済

- 避難体制の強化を図るため、道路冠水センサーの効率的な運用を図ります。

